

# 7月のおすすめ本



7月15日は 海の日



絵本の中の海を のぞいてみよう!

## 『うみのおまつりどんどとせ』

さとう わきこ / さく・え  
 福音館書店 E/サ 2012年発行



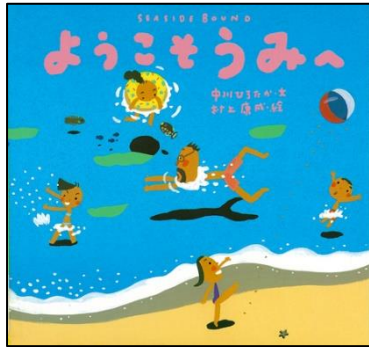
そら が 晴れて 気持ちのいい 日、ばばあちゃんのところに 小鳥が てがみ はこ 運んできました。どうやら、海岸で 大鯨が 寝ていて 皆が こま 困っているようです。そこで、ばばあちゃんと 動物たちは 「やかましいげんき」を持っていくことにして…。  
 はたして、大鯨を 起こすことは 出来るのでしょうか？



## 『ようこそうみへ』

### Seaside bound

中川 ひろたか / 文、村上 康成 / 絵  
 童心社 E/ム 2003年発行



みんなで 砂浜を 走って たどり着いた 先には、大きな うみ 海。海に入ったり、波を感じたり、生き物を見つけて いると、どこからか 低い声が…。だれの声かも 分からないまま、みんなは 準備体操をして 海を楽しみます。ビーチサンダルを 脱いで、バラバラに 投げて 同じ色の 組み合わせを探していると、あれれ？黄色がない！ どこにいったのかな？

## 『うみのポストくん』

山下 明生 / 文、村上 康成 / 絵  
 教育画劇 E/ム 2007年発行



きれいな海の中に、頭の丸い、古ぼけたポストが立っていました。そのポストの中に タコのお母さんが 卵を産みつけ、元気な子ダコが産まれました。たくさんの子ダコとにぎやかに 過ごしていたポストでしたが、ある日 恐ろしい 嵐が やってきて…。

